UM-3TK0A-006-00　　ご使用方法

リアフリーハブ（ディスクブレーキ用）

ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。
https://si.shimano.com

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(https://si.shimano.com)で公開しています。

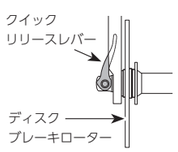
安全のため、必ずこのユーザーマニュアルをよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。

安全のために必ずお守りください

交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。

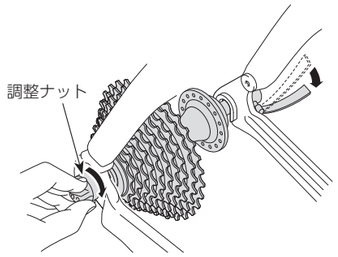
⚠ 警告

- 製品の分解、改造はおこなわない。動作不良を起こし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。
- **乗車前に車輪が固定されていることを確認する。クイックリリースレバーの使用方法を誤りますと車輪の脱落などにより転倒して重傷を負うおそれがあります。**
- クイックリリースレバーをしっかり締めても、クイックリリースレバーがディスクブレーキローターに干渉しないことを確認する。ディスクブレーキローター側にクイックリリースレバーがある場合はディスクブレーキローターと干渉するおそれがあり危険です。ディスクブレーキローターに干渉する場合は使用を中止して販売店または代理店へご相談ください。

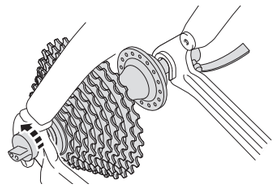


使用上の注意

- 材料および製造において生じた不具合以外の、走行中のジャンプまたは転倒などで発生した製品の損傷は保証しません。
- ハブの洗浄は中性洗剤をご使用ください。ハブにダメージを与えるおそれがあります。洗浄しないように指示されている箇所がある場合は、洗浄しないでください。
- ハブ周辺の高圧洗車はおこなわないでください。ハブ内部に水が入り、性能にダメージを与えるおそれがあります。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。
- 最大限の性能を発揮するために、シマノ製の潤滑剤とメンテナンス製品の使用を強くお勧めします。
- ディーラーマニュアルで指定しているグリス以外（オイルを含む）は使用しないでください。
- ハブの内部には注油はおこなわないでください。グリスが流れ出します。
- 車輪の回転が重たくなった場合はグリスアップをおこなってください。
- クイックリリースレバーが簡単にCLOSE位置にセットできる場合は、固定力が不足しています。クイックリリースレバーをフレームに対して垂直の位置に戻し、調整ナットをさらに時計方向に回して固定力を上げてください。そして、再度クイックリリースレバーをCLOSE位置へ倒してください。



- 固定力が強すぎてクイックリリースレバーが簡単にCLOSE位置に倒すことができない場合には、調整ナットを反時計方向に回して固定力を弱めます。このとき、一気に弱めるのではなく、反時計方向に1/8回転ずつ回してはCLOSE方向に倒してみて、**自分がクイックリリースレバーを倒すことができる最大の固定力にセットしてください。**

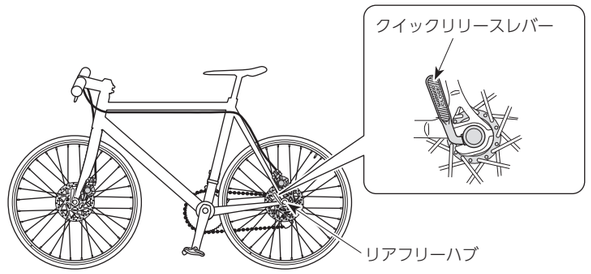


乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- 車輪は固定されていますか。
- 車輪の回転は重たくないですか。
- ふだんと異なる音はしませんか。

各部の名称

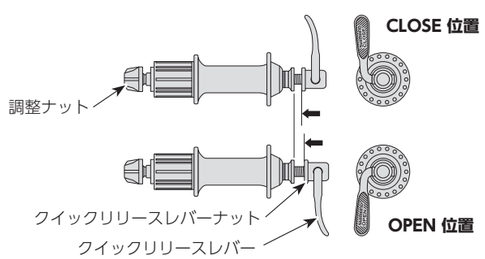


クイックリリースとは?

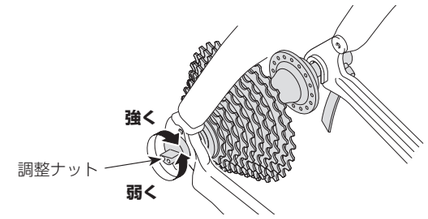
ハブのクイックリリースレバー操作一つで、車輪の固定および解除が簡単におこなえる機構です。

クイックリリースの機能

クイックリリースレバーをCLOSE側へ倒すとレバーナットが内側へ動きます。この力でフレームをはさみつけて、車輪を正しい位置に固定します。



固定力は、調整ナットを回して調整します。時計方向に回すと固定力が強くなり、反時計方向に回すと弱くなります。



リアエンドの適正寸法

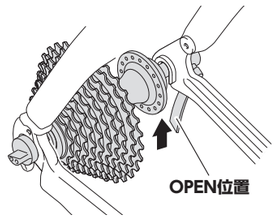
リアエンドの厚みの使用可能寸法を守ってください。

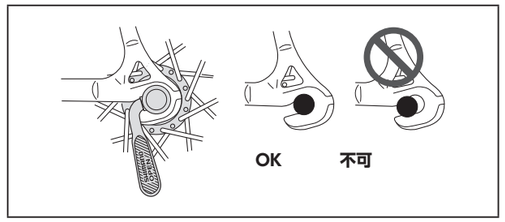
厚さ6 mm以下には使用できません。

操作方法

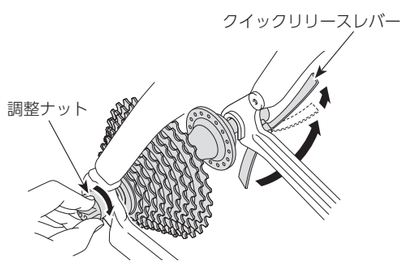
クイックリリースハブの締め方

1. クイックリリースレバーをOPEN位置にして、車輪をリアエンドの奥に当たるまで確実にセットします。（下図参照）



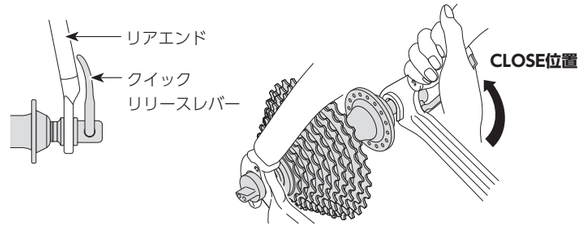


2. 調整ナットを片方の手で時計回りに回して徐々に締めながら、クイックリリースレバーをもう片方の手で開け閉めします。レバーを閉める際、レバーをおこしハブ軸と平行の位置にきたとき（下図の破線の位置）レバーを閉める手に抵抗を感じるまで、ナットを締め続けます。



3. 指でリアエンドを握り、手のひらを使ってクイックリリースレバーを力いっぱい強く閉めます。クイックリリースレバーが閉まれば、下図の右のように、レバーは「CLOSE位置」にきます。レバーのCLOSEと書いてある側が自転車の外側を向いており、下図の左のように、レバーがリアエンドと平行になるようにしてください。

締付けトルク:
5 - 7.5 N·m

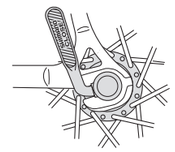


⚠ 注意

- 図のように、クイックリリースレバーを回転させて車輪をフレームに固定しようとしない。車輪がフレームに固定されず、脱落して重傷を負うことがあります。

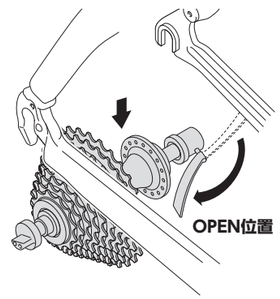
クイックリリースレバーの取付位置

安全のため、CLOSE位置のクイックリリースレバーの位置が必ずフレームに沿うようにしてください。



車輪の取外し

クイックリリースレバーをCLOSE位置からOPEN位置へ操作します。
その後、車輪を取外してください。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961　Fax. 072-243-7847
株式会社 シマノ
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地